



農業を体験

安全な食べ物大切さ実感

郡山小学校では、地域生で餅米、6年生で有機野菜を栽培する学習を行います。3年生で大豆、5年



5年生は米作りを学びます。5月には田植えをしました

5年生に進級してすぐ米作りの学習が始まります。4月の種まきから10月の脱穀まで、自分たちの手で栽培しました。農家の方からお話をいただき、実際に稲作の体験をすると生産者の苦労が分かり、改めて食べ物の大切さを実感しました。6年生は5年生での学習を生かし、自分たちで育てた野菜を地域の皆さんに販売しました。有機栽培にこだわり、畑に何度も通って害虫駆除をしました。台風被害にも負けず立派に育った野菜は好評で、郡山で育った野菜を地域の皆さんに提供することができました。

学校の給食にも、その日の朝に地元で取れた野菜が入っており、新鮮でおいしい野菜のメニューは人気です。自分たちが生産者としても消費者としても関わることで、安心安全、環境にも優しい地産地消の大切さを感じました。これからも身近な環境、地域の農業を学んでいきたいです。



編集委員 国分仁胡、鈴木唯斗、田口武士、遊佐日咲(6年) 指導教員 永井崇博、玉手江美

郡山小

学校名 仙台市立郡山小学校
所在地 仙台市太白区郡山行新田1の1
電話 022(249)4672
校長 小野寺東史
児童 243人



防災マップ紹介

郡山小は名取川と広瀬川に囲まれた地域にある、緑豊かな学校です。一方で、ここは水害が多い地域でもあります。4年生は地域の方に説明をいただきながら、学区内を回り、危険な場所を「防災マップ」として地図にまとめています。作ったマップは地域防災訓練の際に張り出して紹介するなど、地域の防災のためにも活動しています。



次回は 多賀城東小(多賀城市) 賀美石小(加美町)

鮎川小

学校名 石巻市立鮎川小学校
所在地 石巻市鮎川浜清崎山1の1
電話 0225(45)3020
校長 大河内裕幸
児童 18人



元気に七福神舞

鮎川小では3、4年生が七福神舞をやっています。もともと大人がやっていたが、東日本大震災の後、元気がなくなった鮎川を盛り上げるため子供七福神舞が始まったそうです。おどりやおはやし、太鼓を保存会の方に教えてもらい、地域のお祭りや学芸会で発表します。これからも地域の笑顔のために七福神舞を受け継いでいきます。

防災を学習

鮎川小学校は防災学習に積極的に取り組んでいます。年8回行われる避

町歩き調査して地図作り

難訓練や朝の業前活動で行う防災の時間など、さまざまな取り組みを通し

て、防災に関する知識を低学年から身に付けていきます。



実際に町を歩いて防災マップを作りました

本年度は、5、6年生が防災マップ作りに挑戦しました。東日本大震災の時の津波の浸水区域や地域の避難場所の確認を行い、実際に町を歩きながら調査しました。地図に書き起こす作業では、実際に歩いて分かった安全な場所や鮎川地区のくわしい情報を入れる工夫を加えながら、マップにまとめました。この防災マップ作りを通して、ふだん何げなく歩いている通学路や復興しつつある町の様子について、災害が起きた時のことを想像しながら、み



編集委員 阿部優士、栗野虎太郎(6年) 石森咲妃(5年) 木村海尋、沼倉陽大(4年) 松村弥岬、村上悠太(3年) 指導教諭 滝田美咲、坂本隆一